

帯広消費者協会機関紙「おびひろ消協だより」

第417号

令和7年10月10日発行

ささやき

一般社団法人帯広消費者協会
とかちプラザ1F (西4南13)

TEL 22-7161 (直通)

TEL 22-8393 (相談)

Fax 66-5965

E-mail osk-1@atlas.plala.or.jp

URL <https://obihiro-sk.main.jp/>

第62回北海道消費者大会(報告)

第62回北海道消費者大会が9月2日(火)かでの2・7(札幌市)で開催されました。

今年のメインテーマは「次代へつなぐ消費者運動～未来へバトンを～」で、帯広消費者協会からは、村上会長含め5名が参加しました。

開会式では、大会長の北海道消費者協会橋本会長から「会員減少や高齢化の課題を抱える中、消費者運動は私たちの生活と未来を守る大切な活動だと信じ、自信と誇りを持って次世代にバトンを繋いでいきましょう。」と挨拶がありました。



続いて、北海道知事表彰(北海道社会貢献賞)の表彰式が行われ、帯広消費者協会会員の山科千鶴子さん(大樹町消費生活相談員)を含め4名の方が受賞されました。

基調講演では、法政大学大学院政策創造研究科准教授、公益財団法人消費者教育支援センター 理事・首席主任研究員 柿野 成美氏から「次代へつなぐ消費者運動」をテーマに、消費者を取り巻く環境の急激な変化に対応する消費者運動のあり方についてお話がありました。

講演では、まず消費者が社会全体を考慮して行動する「消費者市民社会」の重要性が高まっていることが強調されました。

また、近年の消費者運動における新たな動きとして、若い世代のエンカール消費への関心の高まりが挙げられ、こうした若い世代の関心は、今後の消費者運動の大きな原動力となり得るとの指摘もありました。さらに、消費者運動を次代へつなぐための鍵として、生産者と消費者が互いを尊重し、連携する関係を築くことの重要性が示されました。若い世代や地域に思いを伝え、共に行動していくことが、未来へつながる運動を育むことになると結ばれました。



< 北海道消費者大会続き >



パネルディスカッションでは、基調講演の講師を含め5名の方が意見を交わしました。

ワークショップデザイン describe with 代表 高橋 優介氏から、若者と地域・社会をつなぐための対話の場づくりに関する実践事例を紹介。特に、ゲームや体験型教材を用いた「ゲーミニケーション」は、理解度を深めると同時に楽しみながら学べる有効な手段として強調されました。また、フードドライブの事例から、地域資源と社会課題を結びつける「コーディネーター」の重要性が指摘されました。

北海道大学文学部3年 未来開拓倶楽部 部長 吉野 真由氏からは、環境社会心理学を専門とする学生の視点から、食品ロス問題への取り組みが報告されました。また、商品開発(「食べられるお皿」)や学生サークルのネットワークづくりを通じて、環境問題に関心がない層にもポジティブな側面からアプローチすることの重要性を提示。家庭からの食品ロス削減には個人の意識変革が不可欠であり、そのための研究や活動の必要性を話されました。

室蘭消費者協会 会長 安部 益美氏からは、長年の課題であった若い世代との連携について、室蘭工業大学と連携して開催した「スマホ安全教室」の成功事例を紹介。シニアと学生が共に学び、話し合うことで世代を超えた交流が生まれ、新規会員の獲得にもつながった。この成功体験から、今後は中学校での講座実施など、世代間のつながりを意識した消費者運動を推進していく方針が示されました。

法政大学大学院政策創造研究科准教授、公益財団法人消費者教育支援センター 理事・首席主任研究員 柿野 成美氏からは、各報告に共通するキーワードとして「コーディネーターの役割」の重要性を指摘。消費者市民社会を地域で構築するためには、人や資源を巻き込み、対話の場を創出していくことが不可欠であると述べられました。



北海道消費者協会 会長 長島 博子氏から、「北海道消費者協会の活動の現状として、会員数の減少が課題である一方で、エシカル消費への関心の高まりに触れ、私たちが取り組んできた消費者市民社会に向けた活動が広がっていくことを期待している。」と話され、パネルディスカッションが終了しました。

最後に、北海道消費者協会村上副会長(帯広消費者協会会長)の閉会挨拶で大会が終了しました。

* 当協会に登録頂いている「協賛団体」の方をご紹介します。



損害保険・生命保険 代理店



株式会社まるよし

まるよし安心保険

帯広市東 12 条南 4 丁目 1 番地 62

電話 0155-67-7744

FAX 0155-67-7784

E-mail info@maruyoshi-h.com

<https://maruyoshi-h.com>

お客様の幸せを

全力サポート致します!



工藤 一幸シェフの 牛乳・乳製品料理 講習会 ご案内



日 時

2025.11.20 (木)
10:00~14:00

会 場

とかちプラザ
4階 調理室
(帯広市西4条南13丁目)

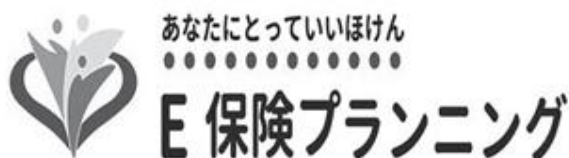
講 師

十勝フードデザイン研究所
代表 工藤 一幸 氏 (元北海道ホテル総料理長)

- | | |
|-------|---|
| メニュー | <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋鮭とポテトの重ね焼き、ホットチリソース ・ ロールキャベツのスープ煮、焼きチーズ風味 ・ 若鶏と十勝やさいのクリームシチュー |
| 参加費 | 帯広協会会員 800円 非会員1,500円 |
| 定 員 | 24名 (定員になり次第締切) |
| 持ち物 | エプロン、三角巾、ふきん(3枚程度) |
| 協 賛 | よつ葉乳業株式会社 |
| 申込・詳細 | 帯広消費者協会 TEL0155-22-7161 |



* 当協会に登録頂いている「協賛団体」の方をご紹介します。



株式会社E保険プランニング 帯広東支店 〒080-0802 帯広市東2条南17丁目9番2号
支店長 古川 央昌 TEL (0155) 25-6661 FAX (0155) 25-6663

帯広消費者協会 ホームページのご案内

帯広消費者協会のホームページでは、消費者トラブルの事例や料理講習会、セミナーなど各種イベントの情報を紹介しています。ぜひご活用ください。

URL <https://obihiro-sk.main.jp/>

帯広消費者協会



令和7年度 暮らしのセミナー

「今日からできる健康づくり」

～ つらい足のつりや関節の痛みなど、
あきらめていませんか？ ～



11月5日（水） 14時00分～15時30分

講師 森 浩之 氏（森鍼灸整骨院）

場所 とかちプラザ 3階 304 （帯広市西4南13）

定員 30名 ※ 受付10/29(水)まで

参加料 無料

※ 動きやすい服装でご参加ください。

座ってできる体操を中心に行います。水分補給は各自でお願いします。

＜申込・詳細 帯広消費者協会 TEL 0155-22-7161＞

* 当協会に登録頂いている「協賛団体」の方をご紹介します。

地域の皆さまが安心して暮らせる路(みち)づくり



東光舗道株式会社

代表取締役社長 河西 智子

本社／帯広市西23条北1丁目1番16号 Tel 37-3181(代)

出張所／札幌市厚別区大谷地東3丁目2番1-207

<https://www.tohkoh.jp>

農業・環境・まちづくり×IT



総合コンサルタント

株式会社 **ズコーシャ**

代表取締役社長 高橋 宣之

〒080-0048

帯広市西18条北1丁目17番地

電話：0155-33-4400

E-mail：soumu@zukosha.co.jp

URL：https://zukosha.co.jp

令和7年10月 価格の動向

購入日：令和7年9月中旬～10月1日まで

単位：円(小数点以下銭)

灯油(1ℓ当たり)5店

	最低	最高	平均
今月	123.20	134.20	127.00
前月	123.20	134.20	127.00

ガソリン(1ℓ当たり)11店

	最低	最高	平均
今月	166.00	176.00	170.45
前月	166.00	176.00	170.64



プロパンガス(メーター買い)3店

	1㎡当たり			5㎡当たり			10㎡当たり		
	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均
今月	1,810.88	2,728.00	2,383.63	4,698.38	6,160.00	5,332.79	7,798.34	10,285.00	8,794.45
前月	1,818.03	2,728.00	2,388.01	4,734.13	6,160.00	5,354.71	7,869.84	10,285.00	8,838.28

見守り 新鮮情報

見守りと気づきの ポイント

<居室・居宅の様子>

- ☐ 不審な契約書や請求書、宅配業者からの不在通知などはないか
- ☐ 不審な健康食品、魚介類などはないか
- ☐ 新品の布団など、同じような商品が大量にないか
- ☐ 屋根や外壁などに不審な工事の形跡がみられないか
- ☐ 複数社から配達された新聞や景品類はないか
- ☐ 居室が不自然に散らかっていないか
- ☐ 不審な業者が出入りしている形跡はないか

<本人の言動や態度など>

- ☐ 不審な電話やメールのやり取りなどはないか
- ☐ お金に困っている様子はないか
- ☐ 預金通帳などに不審な出金の記録はないか
- ☐ 何を買ったか覚えていないなど、判断能力に不安はないか
- ☐ 元気がないなど困った様子はないか



©Kurosaki Gen

「見守り」と「気づき」で 高齢者の被害を防ごう

ひとこと 助言



見守るくん

- 困ったとき、心配なときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。家族や地域包括支援センターの職員など周囲の方からでも相談できます。
- 「知らない電話には出ない」「その場で契約せず家族や周囲に相談する」など対応策も伝えましょう。地域の見守り活動や留守番電話機能なども活用しましょう。

帯広市消費生活アドバイスセンター

相談室

NOW



☎ (0155)22-8393

定期購入トラブル ～ ポチっとする前に確認を！ ～

ネット通販で「いつでも解約可能」と思い定期購入で商品を購入し、2回目以降の解約を申出たところ、「違約金を請求された」といったトラブルが発生しています。

【事例】 違約金や差額が必要！？

SNS広告からアクセスしたサイトでファンデーションを購入した。初回が約2000円と安かったので定期購入かもしれないと思ったが2回目以降は解約すればよいと考え注文した。その後、初回の商品が届き、2回目以降の解約のために事業者へ電話をかけたが「2回目の商品を受け取らずに解約する場合は、定価の差額の8000円を振込まなければ解約は完了しない」と回答された。注文時に差額精算が必要との注意事項を見た覚えがなく初回のみで解約できると思っていた。



【トラブルにあわないために】

ネット通販での「定期購入」では、申込前に「最終確認画面」をよく確認することが重要です。なお、注文直後に表示された「割引クーポン」等を利用すると、契約条件が変更になる場合があります。その際も再度しっかりと確認しましょう

「最終確認画面」チェックリスト

- ✓ 定期購入が条件になっていませんか？
- ✓ (定期購入が条件になっている場合) 継続期間や購入回数が決められていませんか？
- ✓ 支払うことになる総額はいくらですか？
- ✓ 解約の際の連絡手段を確認しましたか？
- ✓ 「解約・返品できるか」「解約・返品できる場合の条件」等、返品条件や解約条件を確認しましたか？
- ✓ お届け予定日や利用規約の内容を確認しましたか？
- ✓ 最終確認画面をスクリーンショットで保存しましたか？

<相談窓口のご案内> 帯広市消費生活アドバイスセンター ☎ 0155-22-8393

令和7年度 相談件数

9月
143 件



令和7年度 累計件数
(令和7年4月～9月)

745 件

協賛団体のご紹介 (令和7年9月現在)

当協会の目的と活動にご協賛いただいている協賛団体の方々です。

- 来海有起税理士事務所
- 帯広地方卸売市場株式会社
- 東光舗道株式会社
- 株式会社ズコーシャ
- 株式会社 E 保険プランニング帯広東支店
- 宮坂建設工業株式会社
- 東洋株式会社
- 株式会社オカモトホールディングス
- 株式会社まるよし